

平成20年度事業計画

区分	事業内容	実施予定時期	備考
1 委員会	5月20日の委員会では、平成19年度の事業結果および収支決算について報告を行うとともに、平成20年度の事業計画、収支予算等について審議を行う。 10月に開催予定の委員会では、明るい選挙啓発標語の最終審査および常時啓発事業の内容の報告等を行う。	5月20日 (県職員会館) 10月	
2 小委員会	本協議会および県が行う各種啓発事業の内容や進め方について審議する。	5月20日 (県職員会館) 10月	
3 明るい選挙推進青年活動隊CEPT設置事業	若者の政治や選挙に対する関心を高めるため、毎月1回、企画会議を開催し、若者を対象とした選挙啓発を企画立案、実施する。 ・大学祭における啓発 ・選挙啓発月間における街頭啓発事業での啓発	4月～3月	
4 明るい選挙出前塾事業	将来の有権者である中学生、高校生に選挙の重要性を理解してもらうため、選挙に関する講演を行うとともに、実際の投票箱、投票記載台等を使って生徒会役員選挙等を体験してもらう。 ・開催希望校 中学校2校(武生第五中学校、美浜中学校) 高校2校(武生商業高校、大野高校)	武生商業高校 9月17日 大野高校 9月19日 武生第五中学校 12月(日は未定) 美浜中学校 3月16日	
5 明るい選挙啓発標語の募集	明るい選挙に対する意識の高揚を図るため、明るい選挙啓発標語を広く県民から募集する。	(募集期間) 5月～9月	新たに小・中学校に応募を依頼
6 選挙パネル展の開催	選挙に対する県民の理解を深めるため、県内各地において、投票率の推移等に関するパネルの展示を行う。	5月～3月	[共催]
7 選挙啓発ポスター展の開催	選挙に対する県民の理解を深めるため、県内各地において、選挙啓発ポスター展を開催する。	11月～3月	[共催]
8 ㊦選挙啓発月間における街頭啓発事業等	明るい選挙の気運を盛り上げるため、11月を選挙啓発月間とし、県および市町が協力して街頭啓発事業等を行う。 ・福井市および敦賀市で実施 ・街頭啓発事業とは別に、県および市町がそれぞれ独自に啓発事業を実施	11月	[共催]
9 明るい選挙推進地域リーダー研修会の開催	地域における明るい選挙推進運動の中核的役割を担う人材を養成するため、市町明るい選挙推進協議会委員、明るい選挙青年推進員等を対象に、原則2市町を単位として、選挙に関する少人数学習を行う。	6月～2月	

区 分	事 業 内 容	実施予定時期	備 考
10	市町明るい選挙推進協議会研修会等への講師派遣 市町明るい選挙推進協議会の活動を支援するため、研修会等への講師の派遣や啓発資材の貸出し等を行う。 ※各市町の要望に応じて実施	4月～3月	
11	各種研修会への参加 選挙啓発に関する知識の習得と明るい選挙推進運動の中核的役割を担うリーダーの養成を図るため、(財)明るい選挙推進協会主催の中央研修会等に代表者を派遣する。	9月～3月	

○参考

県選挙管理委員会が実施する啓発事業

区 分	事 業 内 容	実施予定時期	備 考
1	明るい選挙青年推進員委嘱式・研修会 各市町に明るい選挙青年推進員(市は男女各2名、町は男女各1名)を設置し、委嘱式・研修会を実施した。 ・委嘱人数 53名(20年度委嘱分) ・委嘱期間 2年 ・研修会の内容 ①講演「投票率の低下と民主政治の危機」 講師 琉球大学教授 島袋 純 氏 ②ワークショップ 「まちづくりゲーム」 ・研修会参加者数 45名	4月24日 (県職員会館)	
2	⑨学校教育における政治・選挙教育の充実のための意見交換会の開催等 若者の政治や選挙に対する関心を高めるため、学校教育における政治・選挙教育を充実させるための課題や手法、既存の選挙啓発事業の課題等について、教育関係者等との意見交換会を開催する。	5月～3月	
3	明るい選挙啓発ポスターの募集 明るい選挙に対する意識の高揚を図るため、小・中・高校生を対象に、明るい選挙啓発ポスターを募集する。	(募集期間) 5月～9月	
4	ラジオスポット放送による啓発の実施 有権者に対し、明るい選挙を広く訴えるため、政治家の寄附禁止等を内容とするラジオスポット放送を行う。	5月～3月	
5	啓発資料・資料作成・配付事業 選挙啓発冊子を発行する。 (1)選挙のはなし (2)はたちからのスタート 等	4月～3月	